



## IT講習は6月スタート

IT講習は、国民みんながIT(情報通信技術)に対応できるよう、国や各地方自治体が開くパソコンの無料講習会です。秋田市での開催日程は、次号の広報あきたに折り込む広告でお知らせします。

- 対象 20歳以上のパソコン初心者  
1万2,000人
- 内容 パソコンの基本操作、文書作成、インターネット利用、電子メールの使い方を12時間で学ぶ
- 会場 公民館や図書館、各中学校など市内23施設で
- 申込受付 4月27日(金)以降、往復はがきで受け付け、抽選で決めます



建設中の新しいごみ焼却炉



## 環境にやさしい新焼却炉

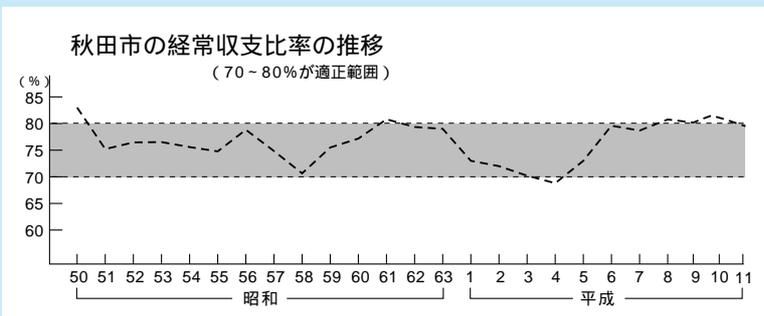
御所野事業所の新焼却炉は、ごみを燃やすというより、高温で溶かしてしまう施設です。埋め立て地に捨てられる焼却灰が大幅に削減されるほか、熔融物(スラグ・メタル)は資源として活用できます。また、ごみ発電も行い、場内で活用するほか、余った電力は売電します。

3月時点での工事の進捗率は75%で、試運転は今年の10月から始める予定です。

- 1万2千人にIT講習
- パソコン初心者の成人1万2千人を対象に、今年六月からIT基礎技術の講習会を開催します。
- 六月市議会から、ケーブルテレビによる市議会本会議の生中継を始めます。
- インターネットを通じて、市の各種申請書などを自宅や職場で取り出すことができるようにするなど、秋田市ホームページをより活用しやすくします。

- 秋田市の環境特性をふまえ、環境負荷の少ない風力発電や太陽光発電など新エネルギーの市民生活への活用を考えます。
- 家庭用電気式生ごみ処理機の購入費を補助し、ごみ減量やリサイクルの意識を高める一助とします。
- 来年四月の本格稼働に向け、御所野事業所の新焼却施設建設工事を進めていきます。
- 古くなった水道管の整備などを進めるとともに、上水道給水区域拡張事業として、太平黒沢地区までの配水管も整備します。

## 来年4月には御所野の新焼却炉が本格稼働!



設や道路建設など都市基盤整備に回せる財源に余裕があり、弾力的な予算が組めることとなります。

一般的に市にあつては70〜80%の範囲にあるのが適当とされています。

秋田市は平成十一年度で79・3%。前年度に比べて減少しました。今後、比率が上昇しないよう、経費の削減と安定的な税収の確保に努めていく必要があります。